

開発許可
年月日

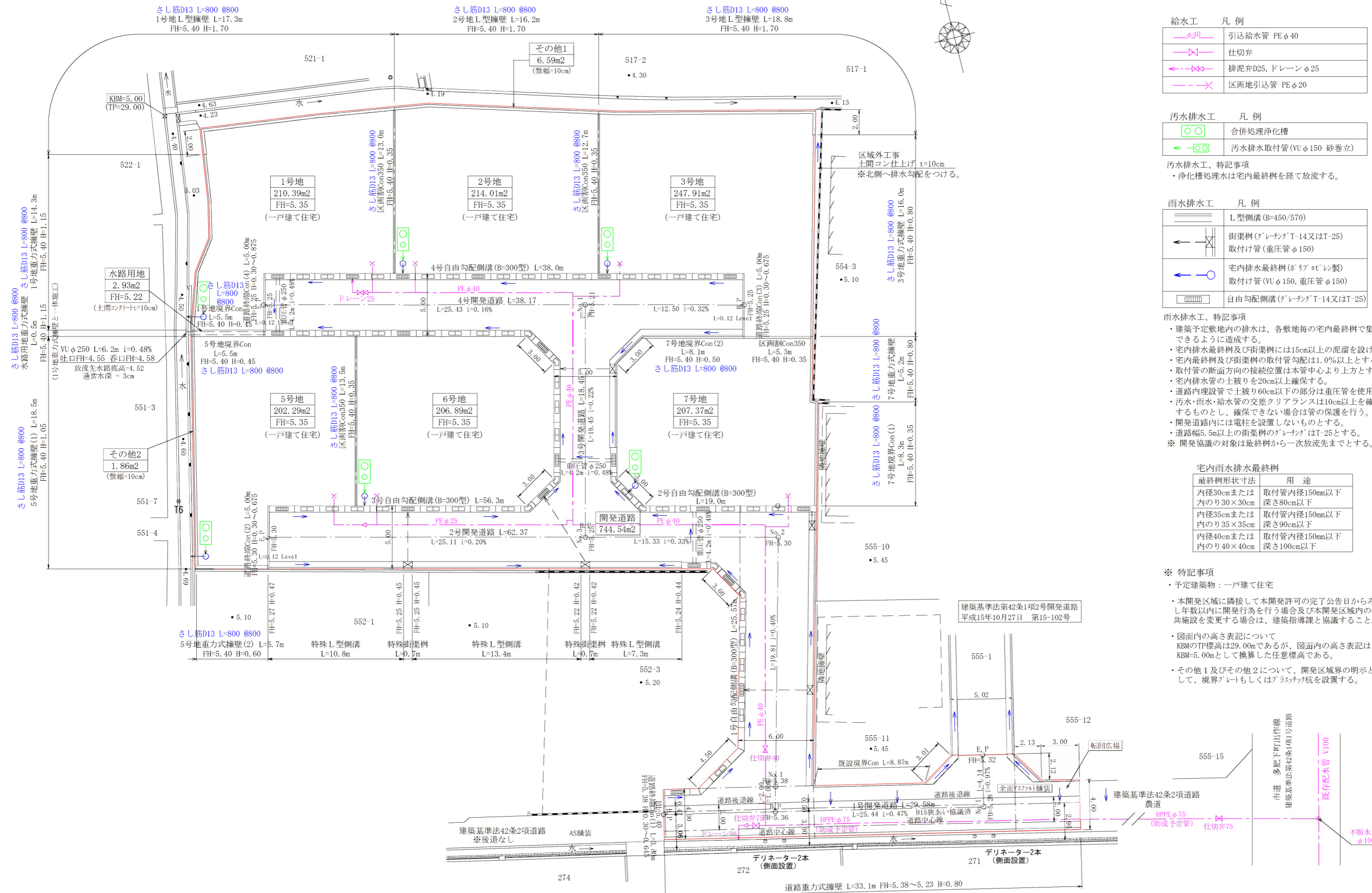
第 令和
R5-111 6年1月29日
号

申請者

代表取締役 増元 浩二
アイラックホーム株式会社

作成者
氏名・住所

さぬき市志度 4825番地
土地家屋調査士 谷東 伸浩



開発区域界

給水工 凡例

	引込給水管 PE φ40
	仕切弁
	排水弁D25, ドレーンφ25
	区画地引込管 PE φ20

汚水排水工 凡例

	合併処理浄化槽
	汚水排水取付管(VUφ150 砂巻立)

雨水排水工 凡例

	L型側溝(B=450/570)
	街栗樹(グレナツグT-14又はT-25)
	取付管(重圧管φ150)
	宅内排水最終樹(ポリプロピレン製)
	取付管(VUφ150, 重圧管φ150)
	自由勾配側溝(グレナツグT-14又はT-25)

汚水排水工、特記事項

- 浄化槽処理水は宅内最終樹を経て放流する。

雨水排水工、特記事項

- 建築予定敷地内の排水は、各敷地毎の宅内最終樹で集水できるように造成する。
- 宅内排水最終樹及び街栗樹には15cm以上の泥溜を設ける。
- 宅内最終樹及び街栗樹の取付管勾配は1.0%以上とする。
- 取付管の断面方向の接続位置は本管中心より上方とする。
- 宅内排水管の土被りを20cm以上確保する。
- 道路内埋設管で土被り60cm以下の部分は重圧管を使用する。
- 汚水・雨水・給水管の交差クリアランスは10cm以上を確保するものとし、確保できない場合は管の保護を行う。
- 開発道路内には電柱を設置しないものとする。
- 道路幅5.5m以上の街栗樹の「グレナツグ」はT-25とする。
- ※ 開発協議の対象は最終樹から一次放流先までとする。

宅内雨水排水最終樹

最終樹形状寸法	用途
内径30cmまたは 内のり30×30cm	取付管内径150mm以下 深さ80cm以下
内径35cmまたは 内のり35×35cm	取付管内径150mm以下 深さ90cm以下
内径40cmまたは 内のり40×40cm	取付管内径150mm以下 深さ100cm以下

- ※ 特記事項
- ・予定建築物：一戸建て住宅
 - ・本開発区域に隣接して本開発許可の完了公告日からみなし年数以内に開発行為を行う場合及び本開発区域内の公共施設を変更する場合は、建築指導課と協議すること。
 - ・図面内の高さ表記について
KBMのTP標高は29.00mであるが、図面内の高さ表記はKBM=5.00mとして換算した任意標高である。
 - ・その他1及びその他2について、開発区域界の明示として、境界プレートもしくはアラシツツ杭を設置する。